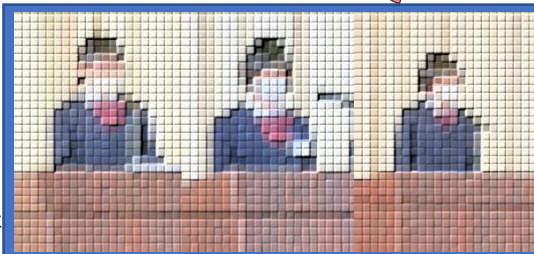




令和4年度が始まりました! ~今年度もどうぞよろしくお願いいたします~

春の日差しが心地よく感じる季節となりました。保護者の皆様には、春休み期間中、様々ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。お陰様で、子供たちも元気に新年度を迎えることができました。コロナ禍や不安定な社会情勢の中で今を生きる子供たちは様々な心配や不安を抱えているものと思います。そうした中でも、新年度へ向けて新たな期待や希望を持って新学期を迎えた子供たちの思いを大事にしながら、子供たちと一緒に私たち教職員も頑張っていきたいと思ひます。保護者の皆様には、これからも遠刈田中学校に對しまして温かなご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



力強く代表のあいさつを述べた ST さん、AS さん、SR さん。
新たな目標に向かって、全校が一丸となって頑張っていきたいですね。

第1学期始業式 学校長 式辞

皆さん、おはようございます。そして、改めて進級おめでとう。皆さんの進級に当たって、この春休みに感銘を受けた「置かれた場所で咲きなさい」という本から知ることができた渡辺和子さんについてお話しします。シスター渡辺和子さんは、ある詩によって自分の生き方を変えることができた人でした。彼女が修道会に入ると、すぐにアメリカに派遣され、帰国後は岡山県のノートルダム清心女子大学に派遣されます。その翌年、彼女が36歳の時に、当時の学長が急逝し学長に任命されます。それ以来27年間学長を務め、2016年に89歳で亡くなるまで、大学の理事長として活躍されました。彼女が学長に就任した当時は、大変な苦勞をしたそうです。初めての土地で、学長という役職、未経験の事柄の連続で、「こんなはずではなかった」という思いとともに、いつのまにか「くれない族」になっていたそうです。「あいさつしてくれない」、「分かってくれない」、「やさしくしてくれない」と嘆いてばかりで、「修道院をやめたい」と真剣に悩んでいるとき、ある宣教師から「神が植えたところで咲きなさい」という短い英語の詩を手渡されました。「置かれたところこそが、今のあなたの居場所なのだ」と告げるその詩は、渡辺さんを大いに励ましました。「置かれた場に不平不満を持ち、他人の出方で幸せになったり、不幸せになったりしては、環境の奴隷でしかない。どんなところに置かれても、そこで環境の主人公となり、自分の花を咲かせようと、決心することができたのです。」と彼女は述べています。それから、「おはよう、こんにちは、さようなら」と自分からあいさつし、「ありがとう」と自分からお礼を言い、「ごめんなさい」と自分からお詫びをし、人を認め、ほめる人間になろうと努力したとき、周りの人も彼女を少しずつ受け入れてくれるようになったそうです。

渡辺さんは、自分の周りの人が、或いは環境が変わるのを求めるのではなく、自分自身が変わる努力をすることが自分の花を咲かせることにつながると教えてくれています。また、渡辺さんは、「間違いを許すという『ゆとり』をもつこと」について、次のようなアドバイスをしています。「人間は決して完全に分かり合えない。だから、どれほど相手を信頼していても、100%信頼しちゃうだめよ、98%にしろ。あとの2%は相手が間違った時の許しのために取っておきなさい」と。人間は完璧ではありません。それなのに100%信頼するから許せなくなる。「あなたは私を信頼してくれているけれど、私は神様じゃないから間違えることもあることを忘れないでね」ということと、「私もあなたを他の人よりもずっと信頼するけど、あなたは神様じゃないと私は知っているから、間違ってもいいのよ」ということです。そういう「ゆとり」が2%にあるような気がします。「ならぬものはならぬ」という厳しい指導も必要ですが、間違えることを許すという心の「ゆとり」。それは教師間にしても、教師と生徒の間、生徒同士においても大事なことだと思います。

渡辺さんが、この詩と出会ってから心掛けたことの一つに、「相手の出方に左右されることなく、自分の人生を笑顔で生きる。」という決意もあります。それ以来、どんなときも、温かな笑顔で人の心を癒やし続けました。渡辺さんは、9歳の時に目の前で父親を暗殺されるという過酷な体験をしています。歴史の教科書で学ぶ「二・二六事件」です。このような悲しく苦しい体験をしても、人を憎むのではなく、それを乗り越え、温かな笑顔で、幸せを与える人になろうと努力し生き抜いたその生き方に、胸を打たれます。最後に、渡辺さんは、こうも言っています。「こんなはずじゃなかったと思うことが次から次へと出てきます。そんな時にも、その状況の中で、『花を咲かせる』努力をしてほしい」と。「でも咲けない日はあります。そんな日は無理に咲かなくてもいい、その代わりに、根を下へ下へと降ろして、根を張るのです。」と。

令和4年度がスタートしました。様々な変化の中で、思い通りにならないことや嫌なことがあるかもしれませんが、でも、そんな時こそ、シスター渡辺和子さんの生き方を思い出してほしいと願っています。そして、前向きに頑張る皆さん一人一人を、私たち教職員も精一杯応援します。令和4年度の遠刈田中学校は、生徒一人一人の「ありがとう」という言葉が飛び交い、生徒の笑顔の花で満開になる、そんな学校であってほしいと願っています。

最後に、来週の月曜日、新一年生が入学してきます。先輩である皆さんに、新入生を温かく迎えてくれるようお願いして、式辞とします。

令和4年4月8日 蔵王町立遠刈田中学校長

令和4年度 遠刈田中学校職員紹介 ～どうぞよろしくお願ひいたします～

職名	学年所属等	氏名	主な担当教科	部活動
校長		個人情報保護のため 氏名は不掲載としています。		
教頭			英語(特支)	
主幹教諭	教務主任		社会(1・3学年、特支)	バレエ
再任用教諭	1学年主任		英語(全学年)	野球
教諭	1年1組担任		数学(1年、特支)	バスケ(男)
教諭	2学年主任		保体(全学年、特支)	バスケ(女)
教諭	2年1組担任		数学(2・3学年)	テニス(女)
教諭	2年副担任		美術(全学年、特支)	テニス
教諭	3学年主任		国語(全学年、特支)	バレエ
教諭	3年1組担任		理科(全学年、特支)	野球
講師	ふたば学級担任		社会(2学年)、特支	テニス(男)
再任用教諭	あおば学級担任		音楽(全学年)、特支	
養護教諭				
主事	代替事務			
教諭	兼務教諭		技術(全学級) ※火曜日	
講師	非常勤講師		家庭科(全学級) ※木曜日	
町臨時職員	特別支援教育支援員		特別支援学級等学習支援	
町臨時職員	図書支援員		遠小と兼務(主に水木)	
町委託職員	ALT		英語(全学級) ※木・金曜日	
町委託職員	業務員			
県非常勤職員	スクールカウンセラー			※水曜日



ご入学・ご進級おめでとうございます。新年度になり、新しい環境での生活に慣れるまでは時間がかかるものです。また、4月は様々な行事や部活動などで疲れがたまるとおもいます。保護者の皆様には子供たちが無理をして体調を崩したりしないよう注意深く見守っていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

日	曜	主な行事等	授業	給食	部活	日	曜	主な行事等	授業	給食	部活
11	月	入学式	5時間	弁当	○	22	金	振替休業日(4月16日分)			△
12	火	新入生を迎える会	6時間	○	○	23	土				△
13	水	避難訓練 身体測定	6時間	○	×	24	日				△
14	木		6時間	○	○	25	月	自宅確認 弁当	5時間	弁当	○
15	金		6時間	○	○	26	火	自宅確認	5時間	○	○
16	土	フリー参観・PTA学年懇談会	5時間	弁当	×	27	水	自宅確認 尿検査	5時間	○	○
17	日				△	28	木	自宅確認 尿検査	5時間	○	○
18	月	部集会	6時間	○	○	29	金	昭和の日			△
19	火	全学調査・町学力調査・職員会議	5時間	○	×	30	土				△
20	水	専門委員会	6時間	○	○	自宅確認とは外からご自宅の場所を確認させていただくものです。					
21	木		6時間	○	○	4月の活動終了は18:00、下校時刻は18:15です。					

※急な変更は「マチコミ」メールで行います。1年生で、登録がまだのご家庭はご登録をお願いします。毎月24日12:00~13:00に連絡が正常に到達するかのテストメールが自動で送信されています。もし、メールが届いていない場合にはご連絡なく学校にご連絡ください。